

石巻工業高等学校

校訓 堅忍不撓



1 基本データ

創立：昭和38年
 課程・学科：全日制課程・機械科、電気情報科、
 土木システム科、化学技術科、建築科
 生徒数：530名
 所在地：〒986-0851
 石巻市貞山五丁目1番1号
 TEL：0225-22-6338
 FAX：0225-22-6339

ホームページアドレス：
<https://ishiko.myswan.ed.jp/>
 電子メールアドレス：
 ishiko@od.myswan.ed.jp
 主な交通機関：
 仙石線 陸前山下駅下車 徒歩5分
 仙台から 宮城交通バス(仙台駅前より1時間10分)
 蛇田歩道橋前下車 徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

『生徒、保護者、地域から

信頼される学校』

常に、周囲に対し感謝の気持ちと思いやりの心を持ち、物事に対し粘り強くそして探究心に富み、社会常識を備えた真面目な生徒を育成します

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和38年に工業教育充実に対する社会的要請を受け開校しました。平成16年には、実習棟・教室棟・管理棟が新築され、同時に実習設備も更新されて、現在、充実した学習環境の中で専門教育を行っています。また、部活動を行う上での設備も充実しており、合宿所もあります。近年は地域産業界の力を取り入れた教育を展開するとともに、小・中学校への出前授業など地域と連携した取り組みに力を入れています。

(2) 教育方針

教育基本法並びに学校教育法に従って、高等普通教育及び専門教育を施し、平和的な国家及び社会への形成者にふさわしい国民として、生きる力を育み高い教養と技術を身につけた実践力のある工業系技術者を育成します。

(3) 教育課程の特徴

機械科、電気情報科、土木システム科、化学技術科、建築科という5つの学科があり、次のような内容について学習しています。また、大学などへの進学希望者への対応として選択制を導入しています。

・機械科：

ものづくり教育を基本とし、工作・設計・製図などの基礎科目に加え、実習を通して各種工作機械、自動制御、ロボットによる自動生産システムなど機械技術から制御技術に至るまで幅広く学習します。

・電気情報科：

人々の暮らしになくてはならない『インフラを支える電気技術者』の育成を目標としています。そのために必要な電気的基础、電力技術や電気機器、配線作業などを学習し、機器の制御に必要なプログラミングなどの情報技術についても学習します。さらに、国家資格である電気工事士の全員取得をサポートし、卒業後は電力会社や鉄道をはじめとするイン

フラ業を中心に即戦力として就職します。また、学びを深めるために工業系大学への進学者もいます。

・土木システム科：

主に土地の面積・高低差・境界線を測定して地図を作る測量の方法や、コンピュータ・CADを使用して、ダム・橋・道路・トンネルなどの製図を学習します。また、土の性質やコンクリートの強度を調べる方法を学習します。卒業後の進路は、総合建設業や土木コンサルタント等の民間企業及び、国土交通省、宮城県、石巻市等の技術職公務員として就職しています。また、工業系以外の大学等にも進学しています。

・化学技術科：

化学反応によるものづくりや、地球環境問題の解決につながる化学技術の基礎を学びます。実習では、石けん・ブドウ糖・ファインセラミックスなどの製造、蒸留・粉砕などの操作や、パソコンによる情報処理・CADなどを学習します。

・建築科：

建築物ができていくまでの、企画・計画・設計・施工の過程を建築計画、建築設計、建築施工、建築製図(CAD 実習を含む)などの科目を通じて学びます。また、各種構造の建築物の施工方法について建築実習、課題研究を通じ、基本的な技術を体験的に学びます。卒業後の進路は建設業、設計事務所など建設系企業への就職と工業系大学等への進学です。2020年より2級建築士の受験が卒業の年に可能となったことでより勉強への意欲が高まっています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会執行部のリーダーシップのもと、石工祭や体育大会等の行事を企画・運営しています。運動部も文化部も部活動はとても活発です。過去3年間の成績を一部紹介します。

ボート部：全国大会・東北大会出場(R4)
 柔道部：東北大会出場(R4)
 陸上競技部：東北大会出場(R2、R3)
 卓球部：インターハイ出場(R3)
 東北大会出場(R2)
 機械部：honda コマレツジ チャレンジ
 全国大会出場(R4)
 全国高等学校剣道競技大会
 出場(R4)

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	32	44	50
短期大学	1	2	1

専各学校	36	35	52
就職(県内)	76	77	86
就職(県外)	29	17	19
その他	8	14	18
卒業生計	182	189	226

主な進路先(令和5年3月卒業生)、
 ()内は人数 (1)は省略。

<私立大学>

東北学院大学(8)、東北工業大学(8)、石巻専修大学(3)、東北文化学園大学(5)、東北福祉大学、仙台大学、日本大学、東北芸術工科大学、白鷗大学(2)、関東学院大学、新潟食料農業大学、仙台青葉学院短期大学 他

<専修各種学校>

東北職業能力開発大学校、石巻高等技術専門学校、仙台高等技術専門学校、東北文化学園専門学校(2)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(2)、東京法律公務員専門学校仙台校(3)、仙台総合ビジネス公務員専門学校(2)、仙台工科専門学校(4)、東北電子専門学校、花壇自動車大学校(2)、東北保健医療専門学校(3)、仙台デザイン&テクノロジー専門学校(2)、大崎市医師会附属看護学校、SENDAI 中央理容美容専門学校(2)、宮城調理製菓専門学校、仙台保健福祉専門学校 他

<就職>

トヨタ自動車東日本(2)、プライムアースEV エナジー(6)、日本製紙石巻テクノ(3)、登米村田製作所(2)、日進工具(2)、東北電子工業、山形メイコー(3)、石巻埠頭サイロ、JR 東日本テクノロジ、東北電力(2)、東北電力ネットワーク、東北電気保安協会(2)、ユアテック(2)、宮城配電工事(2)、東北インテリジェント通信、河北ライティングソリューションズ(3)、宮城電気サービス(2)、丸本組、若生工業(2)、武山興業(3)、田中建設、佐藤土木測量設計、仙建工業、山崎建設東北支店(2)、トラステック(2)、東北リアライズ、東建工営、東北大倉機械石巻工場(2)、宮城ヤンマー、アルプスアルパイン、ENEOS、NTK セラテック、南光運輸、松居組、山大(2)、豊和建設、住友林業ホームエンジニアリング、いしのまき農業協同組合、日本製紙クレシア(2)、住友電気工業(2)、NEXCO 東日本エンジニアリング(2)、東京ビジネスサービス(2)、パルコススペースシステムズ(3)、日立ビルシステム首都圏支社、鹿島クレス、森本組、ユニオン建設、世紀東急工業、第一建設工業(2)、石巻市職員、石巻地区広域消防、宮城県警、宮城県職員(警察事務)、東北地域づくり協会 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

令和4年度戦績

県大会…第3位

花園予選…第3位

県新人…ベスト8



部長 加藤心太郎さん(鳴瀬未来中出身)からのコメント

今年度の石エラグビー部は「にぎやか Challengers!!」を合い言葉に、マネージャーを含む33名の部員が明るく日々の活動に取り組んでいます。今年度の県総体では「東北大会出場」を目指し、3年生最後の大会となる花園予選では「花園出場」を目指して活動中です。2時間という短い活動時間の中でハードに取り組み、ONとOFFをはっきり分けています。グラウンドでの活動以外にも花見やBBQを行うことで、部員同士の絆を深めています。ラグビー経験者は33名中2名のみなので、高校からラグビーを始めた選手がほとんどです。「めんこがられるラグビー部」を目指して元気に活動中です。



電気部ものコン班ではものづくりコンテストに毎年出場。運動部と違いスタートが一緒なので誰でも活躍できます。また、女子生徒も活躍し、上位入賞しています。

部長 阿部美優さん(渡波中出身)からのコメント

私たち電気部ではアプリ班とものコン班の二つの班があります。アプリ班では、Unityというゲームエンジンを用いて2D、3Dゲームを作成、プログラミング言語を使用してウェブサイトを作成し、プログラミング技術を学ぶという活動を行っています。ものコン班ではものづくりコンテスト電気工部門に向けて日々練習しています。これは与えられた課題を壁に設置された縦横約1800mmの木板に電気工事を行い100分以内に完成させ、寸法の正確さや施工の綺麗さ、完成した時間の速さなどを競います。アプリ班とものコン班では活動場所が異なるので、あまり話す機会はないのですが、日々各々の活動に意欲的に取り組んでいます。電気部全体として、先輩後輩の上下関係が激しくなく気軽に質問できるような雰囲気がとても良い部活です。

(2) 学校二大行事

校内体育大会

例年6月末に、2日間にわたり校内体育大会を開催しております。リレーや長縄跳び、サッカーやソフトボールなどの球技種目で競い合い優勝を目指します。生徒の声が飛び交うとても楽しい行事です。



石工祭

令和4年10月14日(金)、15日(土)の2日間にわたり石工祭が開催されました。15日は3年ぶりの一般公開となり、制限がありながらも多くのご家族の皆様に来校していただきました。部活動ごとに出し物を行い、模擬店や演奏などとても好評でした。



(3) 学校制服紹介

本校の制服は、落ち着いていてスタイリッシュなデザインです。ブレザーは濃紺で、ワイシャツは青と白の格子状になっています。女子生徒はリボンかネクタイ、スカートかスラックスの選択が可能となっております。とても過ごしやすい制服となっており、在校生に好評です。



男子制服



女子制服(スカート)



女子制服(スラックス)

(4) 施設紹介

本校は工業高校なので、普通高校にはない実習用の教室・実習施設がたくさんあります。

こちらは「土木施工実習室」という部屋で、下が土になっていて小型シャベルカーを使っての実習も可能になっています。写真は、丁張設置建設機械操作の実習を行っているところですが、雨の日でも濡れることなく様々な実習を行うことができる施設です。



こちらは「建築製図室」という部屋で、製図板を使って製図の授業を行っているところです。製図室は各学科にあるので、校内には複数あります。建築科だけでも2部屋あり、それぞれに種類の異なる製図板が設置してあり、学年に合わせてレベルアップしていきます。

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 渡邊 大陽さん(蛇田中出身)からのメッセージ

本校は昨年度、創立60年という節目の年を迎えました。

私たち石工生は、本校の校訓である「堅忍不撓」のもと、日々の学校生活を送っています。堅忍不撓とは、いかなる困難や苦境に立っても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開をはかろうとする「粘りづよさ」のことです。この精神を胸に秘め、学習や部活動、学校行事に取り組んでいます。

また、私たちは管内一の挨拶ができる学校を目標にしています。本校は就職する人の割合がとても多く、礼儀を大切にしています。その一歩として、挨拶が当たり前のようになれる人になるように心掛けております。



電気情報科 佐藤 舞さん(青葉中出身)からメッセージ

私が所属している電気情報科では、挨拶や礼儀を大切に、人々の生活の中で欠かせない電気の知識や技術を学んでいます。実習では実際に屋内配線工事の一部分を行ったり、電氣的な計測を通じてモーターや発電機、変圧器などの特性を知るような実習を行っています。



また、資格取得にも科全体で取り組んでおり、「第一種電気工事士」や、「第二種電気工事士」などの合格率は全国でも上位です。部活動もさまざまあり私は軽音学部にも所属しています。主に大会や文化祭などで演奏をしており、そこに向かって日々練習をしてとても楽しく活動しています。私たちと一緒に電気を学びませんか？